

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	ポートフォリオ制作	
科目基礎情報					
開設学科	プロダクトデザイン科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	課題毎に資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	長沼みか		実務経験の有無・職種	有・インテリアデザイナー	
学習目的					
自分の意図が伝わる魅力的なポートフォリオを作成する表現技術を習得することを目的とする。就職活動に使用できるクオリティまでレベルを高めたポートフォリオの完成をめざし、インテリアデザイン実習4Bの授業でのデジタル作業と連動してページネーションや台割を行う。					
到達目標					
インテリア作品のプレゼンボード・ポートフォリオのレイアウトが出来るようになる。スケジュール管理、作業の効率化を自ら行うことが出来るようになることが目標である。					
教育方法等					
授業概要	就職活動用に、自分自身をアピールするための作品集を制作する科目である。この授業では個人ワーク主体で課題制作を行う。				
注意点	遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることが出来ない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題技術	40%	課題の表現技術を総合的に評価する		
	課題内容	40%	課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する		
	課題完成度	10%	課題の完成度について総合的に評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス		就職活動におけるポートフォリオの重要性を理解し、説明出来るようになる		
2回	企業研究・自己分析（性格、作品）		企業研究、自己分析からポートフォリオの内容の原案を作ることが出来るようになる		
3回	アナログ作業の効率化について		アナログ作業の重要性を理解し、仕事の効率化の計画が出来るようになる		
4回	レイアウトについて		レイアウトの良し悪しを判断し、自らの制作に反映することが出来るようになる		
5回	ポートフォリオの全体の構成		総合的な情報をまとめ、ポートフォリオの構成が出来るようになる		
6回	台割シート作成（アナログ）		台割シートの作成手順を理解し、実践出来るようになる		
7回	台割シート作成（アナログ）		台割シートを計画的に作成出来るようになる		
8回	台割シート作成（PC）		パソコン作業にて台割シートの作成手順を理解し、実践出来るようになる		
9回	台割シート作成（PC）		パソコン作業にて台割シートを計画的に作成出来るようになる		
10回	ポートフォリオの作成		ポートフォリオ作成の目的を理解し、台割シートに沿って制作の手順を組むことが出来るようになる		
11回	ポートフォリオの作成		台割シートに沿ってポートフォリオの構成を組むことが出来るようになる		
12回	ポートフォリオの作成		各科目のポートフォリオページを作ることが出来るようになる		
13回	ポートフォリオの作成		各科目のポートフォリオページを作ることが出来るようになる		
14回	ポートフォリオの作成		スケジュール計画をし、ポートフォリオを完成、提出が出来るようになる		
15回	プレゼンテーション		制作物において人を惹きつけるプレゼンテーションが出来るようになる		